

スパマヨアエ成功（その1）

ジジ

スパマヨア工成功（その2）

ボンゴレに勝利した、その2時間後・・・空腹がぼくを襲う、発泡酒1/4で応戦するが踏みとどまれない・・・あえなく、キッチンへ撤退。

追い詰められたぼくの目に映ったものは・・・出番を待っていたかのようにバーナーの上にフライパンが座っていた。

蓋をとるとそこには、ママー7分スパ330gの二分の一、

すなわち、165g相当の輝く残りのパスタが！！！

セットアップ！声が聞こえた気がする・・・

バーナーが点火され、燃える魂がパスタに送られる！

復活のパスタ1／2！闘志をむき出しに、ジュオウ！

ジュオウ！！と咆哮をあげる！

格納庫を開く、むっ！大事なことを忘れていたことに気づく

赤い装甲ボンゴレが・・・・そこには・・・ない！！

電撃のようなフラッシュが脳神経をほとばしる！

キノコスープのパウダーが確かテーブルに、アクシデントに対しすばやく脳は演算、作戦変更のコマンドを肉体へ送り出す、180度ターン、テーブルをスキャンする、が、ないスープの袋はどこに？

躊躇してる余裕はもはやない！反撃のバーナーに光を放つパスタの士気は絶頂に達している！

脳みそのデータベースのソート、アナライズしながら

出撃の体制を整える、食器に残存する先ほどの激戦の痕跡をティッシュでふき取っていく、丁寧に。

熱気を上げるパスタをそこへセット！

すべての希望を冷蔵庫の扉に託す。

恐れながらも引くことはない、静かに扉が開かれる。

あった！神はぼくをお見捨てにはならなかった！

下段のボックスに悪を打ち滅ぼすシルバーを纏った、

バター、しかもそれは切り分けてある、そして

開かれし扉の内側に・・・

そう！神の最終兵器！マヨネーズ！

すぐさま、バター2切れをパスタの上に！！！

パスタの闘志がバターを変えていく！

すばやく割り箸を口ではじき、パスタにバターを
満遍なく溶着させていく、残された時間は
リミット寸前！バターの甘い香りが、出撃の
カウントダウンがスタートしたことを
ぼくに教える・・・
これで！思いを込めチューブに圧力をかける！
パスタの上に金色のカオスが円を描く！
渦巻く宇宙！銀河・・・パスタに装着された
マヨネーズはまさにその形容がふさわしい！！！
カウント ゼロ！そしてぼくらは空間を飛ぶ！！
すぐさま始まる最後の戦い！蒸気をあげるパスタ！
フォークで巻き取り分隊を口へ！！！
ついに反撃がはじまるのだ！
空腹の前衛である舌が立ちはだかる！
甘いバターとマヨネーズの酸！この最強コラボが
舌の反撃を封じる！うまい！こんなにうまい
スマッシュ！久々な成功作！
次々と投入される黄金のパスタ！！！
空腹はその圧倒的脂肪感にひふれし、
脳細胞の深遠へと落ちていく・・・
欲望は駆逐され、大地に平和がもどる。
・・・タバスコは控えめに・・・